

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和5年度 第1回米原市社会教育委員会会議
開 催 日 時	令和5年6月7日（水）午後7時00分～午後8時40分
開 催 場 所	米原市役所本庁舎 会議室3A
出席者および 欠席者	出席者：大谷委員、上田委員、谷口(嘉之)委員、富田委員、谷口(絹代)委員、 川崎委員、河地委員、角川委員、福永委員、布施委員 事務局：生涯学習課 平山課長、中村補佐、吉田 欠席者：北澤委員、日置委員
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員の役割について ・役員選出（委員長、副委員長、青少年育成市民会議理事）について ・社会教育委員会会議における協議テーマの選定について
結 論 (決定した方針等)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長、青少年育成市民会議理事の決定 委員長：大谷 章 委員、副委員長：上田 洋平 委員 青少年育成市民会議理事：角川 将司 委員 ・協議テーマについて 今回の会議は、各委員の社会教育に対する考え方、興味のあるテーマを共有することとし、本日出た意見を各自が持ち帰り、次回の会議でグループワーク等によりテーマ選定を行う。
協議経過・概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 ※過半数以上の委員が出席のため、本会議の成立を報告 2 課長あいさつ 3 委嘱状の交付 4 自己紹介 5 社会教育委員の役割について事務局から説明 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育の概要および社会教育委員の職務について 6 委員長・副委員長、その他役職について <ul style="list-style-type: none"> ・委員互選により、委員長は大谷委員、副委員長は上田委員に決定 ・委員互選により、青少年育成市民会議理事は角川委員に決定 7 今年度の年間行事予定について事務局から説明 <ul style="list-style-type: none"> ・9月8日（金）に近畿地区社会教育研究大会が立命館大学びわこ・くさつキャンパスで行われる。滋賀県での開催および上田委員が基調講演を行われるため、市を挙げて参加することを確認 8 協議テーマの選定について <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> 案① 市民参加の促進と市民－行政の協働を考える 案② 古民家の活用 案③ 図書館を考える 案④ 過去の提言は今（公民館の在り方） </div>

委員長) 2年任期で活動を行うため、テーマは柔軟に考えていただければ良い。現場を見たり、社会情勢を観ながら、意見を述べていただければよい。

委員) 古民家の活用を提案させていただいた。ただ、社会教育委員として検討すべきテーマかというところ少し違う気がする。

委員) 学校教育と生涯学習をつなぐものとして、図書館の役割は非常に大きいと思っている。学校の力だけでは子どもを育てていけないこともあり、図書館との連携は重要だと感じるため、図書館は素敵なテーマだと思う。

委員) 学校現場ではコミュニティ・スクールはよく聞く言葉であり、興味がある。また、図書館は学習でも使用しているのに加え、地域の方に読み聞かせを実施いただいているなど、教育現場では重要な存在である。

委員) 社会教育としてのテーマは漠然としていて、とても広い。コミュニティ・スクールから大きな影響を受け、地元の子育て支援をもっとしたいと思うようになった。父親の子育て支援や冒険遊び場の活用などに興味がある。

委員) これまで様々な提言があったが、フィードバックがされていないため、評価が分からない状況である。これまでの提言のフィードバックを行い、変わった点や改善の余地がある点を再度考えてみるのも良いのではないかと。

委員) 社会教育の意義として、「幅広い人が学ぶ」ということがあると思うが、障がいのある方や、学ぶ意欲はあるが、情報をうまく受け取れないような方が学べる社会の在り方に関心がある。また、子ども会や青年会などの意義についても関心がある。

委員) 家庭教育に困っている人が多いと感じる。人と人とのつながりが必要であり、つながりが持てない方が、選択制で行ける居場所が必要である。それを行政や市民団体が準備できると良い。委員の皆様でもっと色んなことを話せると良い。

委員長) 委員同士の関係性をより深めてから、社会教育について、テーマについて考えていきたい。本日の会議で皆様から出た意見を一旦持ち帰っていただき、内容について考えていただいて、次回以降はグループワークのような形でテーマ選定に進んでいきたい。

